

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

◆ 会長…水野 治郎 ◆ 副会長…田村 博信

◆ 幹事…田中 英剛 ◆ 会計…松本 啓介

◆ SAA…森下 泰年 ◆ 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市巖町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP: <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

本日の例会

2024年9月17日(火) 第3039回

◆ ロータリーソング ◆ 新会員歓迎会・
なし 納涼夜間例会

◆ 献立 ※18:00~
パーティー料理 ホテルニューオータニ鳥取13階

次回の例会

2024年9月24日(火) 席くじ 第3040回

◆ ロータリーソング ◆ 委員会事項
我等の生業 入会記念日御祝

◆ 献立 洋食 ◆ 卓話
「AIについて」秦野諭示さん

先週の例会

2024年9月10日(火)

会長挨拶

先日、お隣鳥根県の松江市に仕事で泊まることがありました。

来年3月に松江市を会場として開催される或る全国大会の主催者の一人として、全国から下見に来県された皆さんをお持て成しする為でした。その時、松江や出雲に関する事を尋ねられ、しっかりと答えることが出来ず、同じ山陰の隣県のことに疎い自分に情けなさを覚えました。せめて弊社の営業所がある町のこと位は案内できなければと思いました。仕事でたまに松江に行くことはあっても日帰りばかりでネオン街とはほぼ無縁でした。

全国大会を誘致した当事者として、来訪者をホスピタリティを持ってお迎えする上で、昼夜の引き出しはそれなりに必要ですね。

しかし、今回改めて訪ねてみて、松江には宍道湖や松江城、少し足を延ばせば足立美術館、そして出雲には出雲大社と鳥根ワイナリーと観光資源の豊富さを実感しました。我が町鳥取も観光地としてのポテンシャルはあると思います。先ず必要なのは有るものを生かす為の新たな創造と工夫ではないでしょうか。

「It's showtime!!」

幹事報告

1 到着文書

- 1) 榎原ガバナー事務所より、日韓親善会議参加の呼びかけ
- 2) 国際ロータリーより、クラブ・地区支援室メッセージのご連絡

2 例会変更・メイクアップ情報

- 1) 境港RCより
10/15(火) ⇒ 夜間例会
10/22・11/19 ⇒ 休会
ビジター受付は10/15クラブ事務局

3 その他連絡事項

- 1) 本日の配布物はありません。
- 2) 本日の回覧
・米山記念奨学会の館報秋号
・鳥取大学の風紋

3) 9月17日納涼夜間例会について

欠席の場合は9/13(金)午前まで

4) 地区大会の参加費は10月の会費と一緒に請求

行程表は24日に参加者に配布いたします

5) ポリオイベントを10/20(日)に5RC合同で

バードハットにて。
詳細は後日お知らせいたします。

6) 高知北RCとの交流会

11/16・17(土・日)、現在21名です。

本日～24日まで再募集します。

委員会事項

◎出席率報告

9月10日 会員46名中 出席36名 出席率78.26%

◎会員増強委員会 寺本光孝委員長

クラブフォーラムの報告は後日致します。各テーブル

ルに入会候補者リスト表を配布していますので確認ください。

◎社会環境奉仕委員会 塚田 隆委員長
第8回里山整備事業について、鳥大付属小5年と行います。

令和6年11月22日(金)10時～12時、国府町岡益杉の苗木の植樹 出前授業も予定します。

スマイル報告(本日19,000円 累計204,150円 前回185,150円)
水野治郎さん 先程BSSラジオの生番組に電話出演してきました。我がRCのこともPRしておきました。

奥村様、本日の卓話よろしくお願いたします。
田村博信さん 処暑も過ぎ 台風一過も まだ真夏
田中英剛さん 奥村さん本日の卓話よろしくお願いたします。1か月ぶりの例会になります。智頭RC、鳥取西RCの例会でメーキャップしてきました。
松本啓介さん 朝ドラの虎に翼を楽しみに見っていますが、中田正子弁護士も鳥取で弁護士をしているとして登場しました。奥村さんが、10数年前にやまびこ館で中田正子展をされたときから朝ドラの話があったのですが、少しですが実現できて良かったです。本日の卓話楽しみにしています。

森下泰年さん 1.奥村寧子様、本日は卓話お世話になります。興味深いお話を楽しみにしています。2.娘の結婚祝をいただきありがとうございます。
米田由起枝さん 奥村様、本日の卓話楽しみにしていました。よろしくお願いたします。

小林弘尚さん 本日“びよんびよんネットTV”で我が「鳥城クラブ」の練習風景が終日反復放映中です。是非ご覧ください。

磯部紗希さん 奥村さん、本日はよろしくお願いたします。正子先生のお話、とても楽しみにしています。

圓井貴志さん 本日卓話の奥村さんは、親戚になります。楽しみにしています。

早退 1件

※2大御祝(本日2,000円 累計28,000円 前回26,000円)

田中英剛さん 誕生日

卓話

「日本初の女性弁護士 中田正子」

鳥取市あおや郷土館 学芸員 奥村寧子 氏

「試験にパスしたからには、石に齧りついても大いにやります。日本の法律は女性のためには非常に不利に出ています。このためにも女は女の味方になって、弱い世の『母』と『妻』を護ってやらなければならないと思います。これが、私が法律を始めた理由でもあります。」(昭和13年11月2日「東京朝日新聞」)



昭和13年、弁護士となるための高等文官試験司法科試験(以下、高文試験)に、3名の女性が日本で初めて合格しました。三淵嘉子(当時武藤)、久米愛、そして中田正子(当時田中)です。三淵嘉子は、NHKの連続テレビ小説「虎に翼」の主人公のモデルですが、前述したコメントは、同試験に合格した際の中田正子のものでした。

戦前の日本の法律は、「妻」という立場を非常に低く位置づけており、戸主である夫の許可なくしては妻の法律行為の自由や経済的自立、行動の自由などが認められていませんでした。

明治44年に東京に生まれた正子は、新渡戸稲造が校長の女子経済専門学校へ進学、そこで法律の面白さを知り、もっと学びたいと日本大学法学部の選科生(正式な学生ではない)として入学します。在学中には法律も変わり、それまで資格のなかった女子にも高文試験に合格すれば弁護士になることができるようになりました。しかし受験資格には法学部に在籍または卒業した者でなければならず、選科生として法学部を修業した正子には受験資格がなかったのです。その後正子は、明治大学女子部3年生に編入して1年間在籍した後、同大学の法学部に入学して、ようやく受験資格を得たのでした。

正子は、昭和13年に高文試験に合格し、1年半の試補修習を経て同15年に正式に弁護士となります。当初、東京丸の内岩田宙造法律事務所弁護士として仕事をしていたが、同20年、試補修習中に結婚した中田吉雄の郷里鳥取県八頭郡若桜町に疎開することとなります。

大都会から農村生活へ。戦時中ということもあり食べるのに必死で、モンペに地下足袋姿で鍬を持って荒れ地を開墾し、田植え、稲刈り、養蚕などの農作業のほか、出産や育児も経験しました。こうした若桜町での経験は嫁の気持ちがわかるばかりか、その後の人生観にも大きく影響し、弁護士の仕事に大いに生かされたといえます。

昭和25年に正子は鳥取市馬場町に自宅兼法律事務所を構え、同44年には女性初の鳥取県弁護士会会長に就任しました。最初こそ女性を護りたいと弁護士を目指していましたが、「私は女性のために法廷に立っているのではない。依頼人の権利のために戦っているのよ。」と、どのような依頼人に対しても真剣に誠実に向き合いました。

「ここには私を必要とする人がいる。」

正子は60年以上の弁護士人生の大半を鳥取で活動し、平成14年に亡くなるまでこの地を離れることはありませんでした。

(担当 磯部紗希)